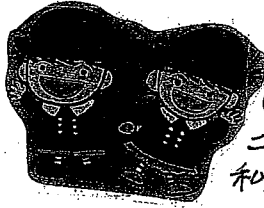


# なかひろタイムズ 2019 11月号

～子育て応援情報誌～ 糸魚川幼稚園



「ビレッジバンガード」っていうお店ご存知ですか？ 暑いとがやがや〜と一風変わった物が置いてあるお店なんです。そこで面白い本を見つけて手に取りました。本のタイトルは、「0才から100才の広告コピー」 思いのほか、スペースを取ってほめて、今回はこれオンリーにすましてしまってます。二度、三度、このページを読んでも、涙がにじんでしまつたのは、本には家族があるからでしょう。本が一人の母だからでしょう。そんな体験の「おぼえわけ」と思い、載せてみました。

## 最後まで わかっていたらなら

あなたが眠りにつくのを見るのが最後までわかっていたらわたしはもっとちゃんとカパーをかけて  
神様にその魂を守ってくださるよう祈ったろう

あなたがドアを出て行くのを見るのが最後までわかっていたらわたしはあなたを抱きしめてキスをして  
そしてまたもう一度呼び寄せて抱きしめたろう

あなたが喜びに満ちた声をあげるのを聞くのが最後までとわかっていたら  
わたしはその一部始終をビデオにとって  
毎日繰り返し見たらろう

あなたは言わなくても分かってくれていたかもしれないけれど最後までとわかっていたら  
一言だけでもいい・・・「あなたを愛してる」と  
わたしは伝えたららう

たしかにいつも明日はやってくる  
でももしそれがわたしの勘違いで  
今日で全てが終わるのだとしたら、  
わたしは今日どんなにあなたを愛しているか伝えたい

そしてわたしたちは忘れないようにしたい

若い人にも年若い人にも  
明日は誰にも約束されていないのだということ  
愛する人を抱きしめられるのは  
今日が最後になるかもしれないことを

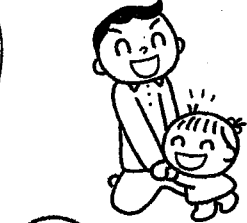
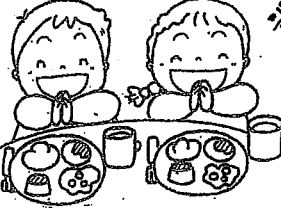
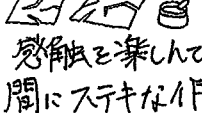
明日が来るのを待っているなら 今日でもいいはず  
もし明日が来ないとしたら  
あなたは今日を後悔するだらうから

ついこの間まで、暑いくらいの日が、あったと思うのに、ここ最近、朝晩、冬支度着る物にも困る今日この頃、みなさまいかがお過ごしでしょうか。先日10月26日(土)・27日(日)にはカワ展・バザーが行われ、たくさんのお客様が来て下さいました。それぞれの年齢らしい作品、子どもたちの力いっぱい作った作品を見ていただいたり、保護者の方による食堂・売店イベントコーナーなどで楽しんでいただきました。

10月31日(木)には絵本展で、それぞれ、おもしろい作品を作って楽しみました。特に、ながらで伸びがよい扱いやすい物を使って、こねこねけり、ピョコンと伸ばしけり、感触を楽しんで、パステルカラーの色もついて、あつちう間にステキな作品に!! 出来上がった作品は、カワ展の当日に「なかよしひろば」のコーナーに飾りつけしましたよ。

さて、11月のなかよしひろばは、「給食を食べよう!」ということで、幼稚園の給食を食べていただきます。幼稚園では、どんな風に給食を食べているのかな? それを少しでも体験していただけたら...と思っております。給食を食べるのはお昼まで、その前は、いつものように楽しいこともいろいろありますよ。

※準備の都合上、事前予約となっております。園の方へご連絡下さい。よろしくお願い致します。



「明日が来るのは、当たり前ではない。3月11日を、おぼえての人が大切な人を想う日に、いま。」  
2020年3月11日、東日本大震災から9年が経ちます。このコピーは、3月11日よせて書かれたもので、最後のこのように締められています。

「岩手日報社」新聞・雑誌 2017年  
コピーライター  
河西智彦 (博報堂)

だから今日  
あなたの大切な人たちをしっかりと抱きしめよう  
そしてその人を愛していること  
いつでもいつまでも大切な存在だということを  
そっと伝えよう  
「ごめんね」や「許してね」や  
「ありがとう」や「気にしないで」を  
伝える時を待とう  
そうすれば、もし明日が来ないとしても  
あなたは今日を後悔しないだらうから

微笑みや抱擁やキスをするためのほんのちよつとの時間をどうして惜しんだのかと忙しさを理由に  
その人の最後の願いとなってしまうこと  
どうしてしてあげられなかったのかと